

## その他のおすすめポイント

A aldeia de Soajo

A Ordem de Cister a sul do Douro

A Ordem Religiosa e Militar de Avis

Amadeo de Souza-Cardoso

As Praias do Litoral

C215

場所: Largo do Terreiro do Trigo, Lisboa

C215はフランスのアーティストで、ステンシルを使って、光、深み、人間性を独特な方法で捕らえています。

ステンシルはイメージを平板化する傾向がありますが、C215はイラストレーションの独自のユニークなスタイルを開発して、創り出される登場人物に印象派のようなイリュミネーションを与えています。

Cacela Velha

Caminho de Santiago - Braga

Carlos Relvas primeiro fotógrafo amador em Portugal

Circuito de Ermelo

Cister no Norte de Portugal

De carro pelo Alto Douro Vinhateiro

Ella & Pitir

ウェブサイト:

<http://www.papierspeintres.net>; <https://vimeo.com/101549722>

Quando as crianças dormem... / When children sleep.../

子供が眠っているとき...

Local: 180 Creative Camp / Castelo de Abrantes

Ella & Pitirによるアブランテス城の作業は、2014年にテレビ・チャンネル180により組織されたイベントである、180クリエイティブ・キャンプの間に行われました。

Ella & Pitirは、カップルの「ペーパー・ペインター」からなる2人のアーティストです。彼らは眠れる巨人、重い羽根を持つ大きな鳥、子供を食べる人、石塚、椅子、真っ黒に焦げた木の幹を描いています。

A lenda do Santíssimo Milagre

A Ordem de Cister no Alto Minho

ADD FUEL

場所: Coimbra

ディエゴ・マシャド、aka ADD FUELはIADEのグラフィック・デザイン科を卒業し、ポルトガルとドイツのいくつかの代理店で働いていましたが、間もなくフリーランサーこそ自分が切望する立場で、イラストレーションが自分の情熱であることに気づきました。

両方の組み合わせは2006年に実現しました。

それ以来、彼のキャリアはコラボレーションとNike、Red Bull、MTV、Burton、Alfa Romeoなどの主要ブランドからの注文に分けられました。

いくつかの展示会に参加するだけでなく、この数年間は公共空間に積極的に関わり、継続性と奥深さをカスカイス・アート・スペースで開始した作業に持ち込み、伝統的なポルトガルタイルを再解釈し作り替えています。彼は、セラミックの破片をありのままに普通とは異なる組み合わせで、または大きな壁画の絵を通してそれを通りに戻すこともしました。

彼の作品のこの新ししアーバンファセットはリスボン、ラゴス、フィゲイラ・ダ・フォス、コインブラで見ることができます。

Amendoeiras em Flor

Bordalo II

ウェブサイト: <http://www.bordaloii.com/>

Owl Eyes / Olhos de Mocho / フクロウの眼

場所: Rua Alexandre Herculano / Rua do Cotovelo, Covilhã

この制作は2014年10月に、ウール、アーバンアートフェスティバルの一部として、コビリヤンの歴史的センタで遂行されました。

ボルダロIIが選んだ場所は、市の古い界隈にありましたが、衰退し、荒廃し、老朽化した地域でした。このことを念頭において、ボルダロIIは地域への材料と社会的投資を求め、廃材とスクラップを用いて、知恵と文化のシンボルである巨大なフクロウを建設しました。

Artur Bordalo akaボルダロIIは、1987年にリスボンで生まれました。若い頃、彼は2つの世界の間で自己を見つめました。一つの世界では、祖父であるアーティストアル・ボルダロが水彩画を描くのを見守っていました。もう一つの世界では、違法な落書きを創作することに時間をささげ、結果を体験しました。徐々に、彼の習慣は変わり、それらの習慣を現在生み出している芸術作品に方向付け発展させました。

ボルダロは彼が得た着想について、こう述べました。「私はコンシューマリストであり、物質主義者であり、ど

ときどき、壁に描いた大きな枠の前で通行人に自分たちの写真を撮り、その写真を送ってくれるように頼みます。今までのところ、Webページには4,000以上の写真が送られてきました。すべてサイトで閲覧できます。

2人は自らを「雲におしゃべりをしてもらうために床を利用する2人のフランス人アーティスト」と述べています。

## Festa do Entrudo

### Gonçalo MAR

建物のその独自の想像上の環境に焦点を当てたGonçalo MARの作品は、コミックブック、日本のアニメ、その他ストリート・アートのコードを持つ他の厳格なカルチャーの要素を融合しています。

カラフルな登場人物は非現実的なオーラに包まれ、夢から出てきたような状況で示され、ポルトガルのこの種のアート形式には似合わないリズムを持っています。

この特殊な例で、彼は断片の土台がそれ自体を雄弁に語る非常に特殊なオブジェクト、つまりワインの樽である北ポルトガルの価値を呼び起こすために招かれました。

## Largo do Carmo

## Lisboa dos Descobrimentos

## Madeira – Latest News

### その他の情報:

Madeira – Latest News;

After the violent storm that hit Madeira on 20 February, life on the island has completely returned to normal since 1 March. Public services are now working normally and most shops and businesses have reopened. There are, however, some cleaning up operations still being undertaken in the city of Funchal, which are due to be completed by 8 March. The hotels were not affected by the storm and, throughout this period, have continued to remain open to guests in complete safety. The Madeira International Airport remained fully operational at all times, as did the Port of Funchal, which since 28 February has once again started to receive cruise ships, a clear and auspicious sign that this important activity has returned to normal. The Madeiran Regional Government is doing everything it can to guarantee that the economic activity of the autonomous region will continue as before, and work is currently in progress to re-establish accesses to all points of the island and to repair the damaged houses. Everyone, government and population alike, is united in their commitment to ensure that the island's Flower Festival in April will be a great celebration of the life of the Madeiran people and a clear demonstration of their full recovery. More detailed and up-to-date information is available at: <http://www.madeiraislands.travel>

## Mina de Cobre de São Domingos

## O Carnaval

ん欲な世代です。

私たちが受けた教育は、過剰消費に向けられています。

私たちは多くの「ごみ」も生み出しているため、これらのがらくたの過剰消費が大幅に増加しています。

「ごみ」を引用符に入れて言ったのは、それがきわめて抽象的な定義だからです。一人が出すごみは別の人の宝物です。」

## Cabo da Roca

### ロカ岬(Cabo da Roca)

### シントラ(Sintra)

**を訪れるなら、ヨーロッパ本土の最西端地であるロカ岬(Cabo da Roca)へ行かないわけにはいきません。**

北緯38.47度、西経9.30度に位置するロカ岬 (Cabo da Roca)

はヨーロッパ本土の最も西の地点であることから、沿岸をセーリングする人々にとっての大切な座標となっています。あなたも、お土産として持って帰ることのできる最西端到達の証明書も是非手に入れてください。

海上約150

メートルの地点から

は、セーラ・デ・シントラ海岸 (Sintra)

を見下ろすパノラマビューもご堪能いただけるでしょう。

沿革史によると、17世紀のロカ岬 (Cabo da

Roca) には、リスボン (Lisboa)

の港への侵入を防ぐうえで重要な役割を果たしていた要塞があったそうです。特に半島戦争の間は、海岸に沿って防衛線を形成していたとのこと。ただ残念ながら、今日では要塞跡、それから今でも重要な案内ポイントとなっている灯台があるのみです。

岬はシントラ・カスカイス自然公園内 (Parque Natural de Sintra-Cascais)

に位置しており、海岸に沿って歩く遊歩道があるので気軽に散策してみてください。

## Calouste Sarkis Gulbenkian

## Campino

## Castelo Branco - Passeio na cidade

## Circuito de Lamas de Olo

## Costah

**ウェブサイト:** <http://www.costah.net>

場所: Avenida dos Aliados, Porto

アヴェニダ・ドス・アリアドスにある電話ボックスの絵はストリート・アートのAxa Porto (アクサ・ポルト) イベントの一部でした。ここでは

O culto Mariano em Portugal

O Natal

O Presépio

Os Mascarados

Os seus direitos de passageiro sempre à mão

Pedro Álvares Cabral

Penha Garcia

Pulo do Lobo

Revista Sports Illustrated Swimsuit Issue 2010 em Portugal

Um passeio no Alto Minho

## オディス

ウェブサイト: <http://www.odeith.com/>

O Rapaz dos Pássaros // 少年と鳥  
場所: Auditorio José Afonso, Setúbal

「少年と鳥」は「私はストリート・アートをサポートする」ムーブメントにより、2014年の最高の壁画と見なされました。セトゥーバルのホセ・アフォンソ公会堂の側面に描かれた壁画、「少年と鳥」は1930年代にアメリカ・リベイロによって撮影された写真を模写したものです。写真の少年はヴィンセンテ・イナシオ・マルティンスは現在90歳を超えていますが、当時はセトゥーバルの通りで裸足で鳥を売っていました。

オディスは1976年にダミアで生まれ、1980年代の中頃スプレー缶にはじめて手を付けましたが、90年代になると、落書きがポルトガルに広まりだすと、新たに出現したムーブメントにはじめて接触しました。

彼の最初の体験は通りや鉄道線路で、これがスケッチに対して常に示してきた内なる情熱が新しい方向が見いだすものとなってきました。間もなく、ダミア、カルカヴェロス、またいくつかの団地で大きな壁画を描くチャンスが訪れました。彼は早くから遠近法と影に特別な関心を示し、「3Dダーク」として知られるようになるダークスタイルを習得しました。ここでは構図、風景や人物、メッセージや言葉がリアリズムと技術を浮き立たせています。

2005年、彼は直角や壁と地面のコーナーなど、さまざまな面に描いた遠近法的構図で視覚的な錯覚効果を作り出して他をしのぎ、いわゆるアナモルフィック・アートへの革新的進出を国際的に認められました。

## クリスマスイブの夕食と真夜中のミサ

カトリック教会では、クリスマスの前に少しの断食をすることが望ましいとされています。真夜中のミサが終わると、食欲をそそるご馳走、肉

、ポルトガルのアーティストがアヴェニダ・ドス・アリアドスのアクサ生命保険会社の建物に彼らの跡を付けるように招待されました。これはポルト市におけるアーバンアート最大のディスプレイの一つで、市議会により推進されました。

1982年に生まれたヌノ・コスタは1990年代に極限スポーツ、落書き、音楽にのめりこみました。現在、彼の時間はタトゥー、ストリート・アート、イリュージョン、音楽に捧げられています。彼は壁画の作成だけでなく、共同および個人の美術展に寄与するようにしばしば招かれています。

De Faro a Vila Real de Santo António

Estação do Pinhão

Festa dos Rapazes

Hugo Makarov/Mário Belém/Nuno Saraiva/Pedro Soares  
Neves/UAT /Vanessa Teodoro

Fado Vadio // ファド・ボヘミオ、  
場所: Escadinhas de São Cristóvão, Lisboa

リスボンでは、サン・ジョルジュ城に行く途中、サン・クリストヴァオのエスカンデンハで私たちはアーティスト集団の手になるアマチュアのファド歌手を描いた大きな壁画に驚かされます。階段を上り、時間をとってこれらのリスボン住民のスケッチの細部を正しく評価するだけの価値はあります。

画家は以下で構成されます:

- ウーゴ/マカロフ、アーバンアートへ進出してきたタトゥー・アーティスト。

- マリオ・ベレム、グラフィックデザイナー、リスボン芸術学校、Ar.Coを卒業し、さまざまな会社で働いた後フリーランサーになりました。

彼は、新しい技術、材料、スタイルを試すのが好きです。

- ペドロ・ソアレス・ネヴェス、現代の落書きを利他的にポルトガルに紹介したパイオニア。多くの専門分野にわたる学校教育とデザインと建築で大学院生の資格を持つアーバンデザイナーで、参加型方法論、公共空間の私的で自発的な絵画占有を専門としています。

- UAT (Trancão Artists' Union)は2011年2月に、アドリアン・レセンデ、アンドレ・サントス、ファビオ・サントス、フラヴィオ・カルヴァルホ、ミゲル・ブルム、ヌーノ・バルバド、パウロ・フェレイラ、セル

料理、伝統的なスイーツやプリンを食卓に並べて家族みんなで過ごします。ポルトガルでは、この特別なひと時をコンソアダ (クリスマスイブの夕食)と呼んでいます。

この「コンソアダ」という言葉は、断食を行った1日の終わりのささやかな食事のことを指し、ラテン語で「癒し」や「慰め」を意味する「consolare」から来ています。ポルトガル [Portugal] 北部 (ミーニョ [Minho]、ポルト [Porto] とギマラインス [Guimarães])では、クリスマスイブの夕食の食卓で最近亡くなった親戚のために席をもうける、もしくは空けておき、キャンドルやランプを一晚中灯して、死者の魂を慰め温めます。

伝統的には、クリスマスイブの夕食は、パカリャウ (塩漬けたタラ) またはその他の魚が振舞われますが、この後の食事は肉料理を楽しむ機会でもあります。ポルトガル南部の多くの場所では、イブの数日前に豚が殺され、その肉やソーセージがクリスマスの食卓で振舞われます。

この祝祭行事の期間中は、油で揚げた砂糖菓子 (材料は卵、小麦粉、砂糖、イーストで、砂糖とシナモンを振りかける) と一緒に有名なポロレイを食べます。ポロレイ (その名の通り王様のケーキ) は王冠の形のケーキで、ドライフルーツや砂糖漬けたフルーツを詰めて飾ります。伝統的な砂糖菓子には、フィリョース、クシュクロインシュ、ヴェリョース、ソーニョス、アズヴィアシユ (ひよこ豆を詰める)、ラバナダスなどがあります。

夕食後、キリスト教の習わしとして、人々にミサ・ド・ガロ [Missa do Galo] または真夜中のミサに参加するべきと考えられています。そこで旧友と会ったり、コミュニティのメンバーに季節の挨拶をするのが通例です。ミサ・ド・ガロ (その名の通り雄鶏のミサ) は、5世紀頃から続くクリスマスの行事です。このミサが行われる午前0時は、「雄鶏が鳴く時間」であり、クリスマスの礼拝の伝統における最初の3つのミサのうちの1つでした。

ミサ・ド・ガロでは、この行事のために特別に用意されたベビーベッドを称え、人々と交流した後に祭壇に近づき、「乳飲み子のイエス」に口付けをします。この間、賛美歌が歌われることもあります。

## ポルトガルの伝統的なレシピ: ボロレイ (Bolo-Rei)

### 第1の生地

- 500g タイプ55 小麦粉
- 50g パン酵母
- 2.5dlの水

### 第2の生地

- 1kg 小麦粉
  - 350g 砂糖
  - 350g マーガリン
  - 20g 塩
  - 75g プリオッシュ 5%
  - 卵 6個
  - オレンジ 2個の皮
  - レモン 2個の皮
- 
- 2.0 dl アルチザナル黒ビール
  - 2.0 dl リコール・ベイラオ (ベイラオ・リキュール)
  - 2.0 dl アニス・リキュール
  - 2.0 dl アグアルディエンテ

ジオ・オルテラオによって設立されました

- ヴァネッサ・テオドロ、akaスーパー・ヴァンはイラストレーター兼アーティストとして働いていましたが、広告とデザインが彼女の毎日の生活の重要な部分となっています。彼女はアーバンアート関連のプロジェクトで「彼女の手を汚す」ことを特に気に入っています。

Linha do Douro

Lugares e património da região

Miguel Januário

ウェブサイト: <http://www.maismenos.net>

場所: Mercado do Chão do Loureiro

リスボンのバイシャ地区では、エレベーターを使ってカステロ・サン・ジョルジュ (サン・ジョルジュ城) に行く人は誰でも、元のチャオ・ド・ロウレイロ市場を通らなければなりません。建物はエレベーターの一つを収納して人々が丘を登って頂上の城、スーパーマーケット、カフェ/レストランに行くのに役立つだけでなく、駐車施設に変更されたいくつかの床があり、市のアーバンアートにとって大きなギャラリーとしても機能しています。展示されているさまざまな作品の中のミゲル・ジャヌアリオが制作したものの一つは、これらの歴史上有名な近隣地区の典型的な建物を描き、アグアス・リヴレス水道橋など、リスボンを象徴する景観のいくつかにハイライトを当てています。

ミゲル・ジャヌアリオは1981年に生まれました。彼はFBAUPのコミュニケーション・デザイン科を卒業し、落書きとストリート・アートを専門にしています。

彼は自分自身を多かれ少なかれアクティビストのアーティストと見なししており、これが彼の特徴をもっとも良く示すもので、彼はこのアイデンティティを通してこの都市景観と交わっています。

No Parque de Montesinho por Bragança

O Claustro da Sé de Viseu

O Madeiro de Natal

O Presidente Obama elogiou obra de Souto Moura na entrega do prémio Pritzker

Os Descobrimentos Portugueses

Os Mascarados de Lazarim

Parque Municipal e Monte do Calvário

- 2.0 dl ポートワイン
- 2.0 dl トリプルセック
- 600g 砂糖漬け果実（小片）
- 500g ドライフルーツ

## 具

- 1個 卵
- 1個 卵黄
- 砂糖漬けかぼちゃ（お好みの味の色で）
- 砂糖漬けイチジク
- 砂糖漬けミカン
- 砂糖漬けチェリー
- アーモンド（スティック状にカットしたもの）1個

## 砂糖の塊

- 100 砂糖
- 100 アイシングシュガー
- 水で味を整える

## 準備

酵母となる最初の生地をこねることから始めます。取っておきます。

第2の生地の他のすべての材料（ドライフルーツと砂糖漬けフルーツを除く）を5分間練る。

第1の生地を加え、ミキサーの受け皿から生地がほぐれてくるまでこねます。

カウンターで生地を転がし、ドライフルーツと砂糖漬けフルーツを加えます。すべてがよくまとまるまで手でこねます。

生地は夜のうちに寒い中で休ませておきましょう。

午前中には、各部分に分割し、その形状がドーナツに似ているように、各部分の中央に穴を開け、持ち上げます（プリオッシュに似ています）。持ち上がったら、卵と黄身を混ぜ合わせたものを刷毛で塗ります。

## 飾り付け

様々な色の砂糖漬けカボチャ、砂糖漬けイチジク、砂糖漬けミカン、砂糖漬けチェリーを飾る。砂糖（具）を混ぜ合わせ、プレスした時に砂糖の塊ができるくらいの水を加えます。ケーキの上に3つ並べます。ケーキの周りにスティック状にカットしたアーモンドを飾り付けしていないところに置く。

180 のオーバーで調理します。

\* マリア・デ・ルルド・モデスト（Maria de Lourdes Modesto）の伝統的なレシピをもとに、リスボン（Lisboa）の観光・ホテルビジネススクールが提供するレシピ。

## ポルトガルの伝統的なレシピ: Broa Castelar (ブロアカステラル)

### 成分

- 2kg 皮をむいたサツマイモ
- 250g 小麦粉
- 500g トウモロコシ粉
- 2kg 砂糖
- 250g 細切りココナッツ
- 卵 10個

Pelo Douro acima até às quintas do vinho fino

Pontes na Foz do Douro

Páscoa

Souto Moura vence Prémio Pritzker 2011

Vhils / Pixel Pancho

ウェブサイト: <http://www.alexandrefarto.com>

場所: Jardim do Tabaco, Av. Infante D. Henrique, Lisboa

Vhilsことアレクサンドル・ファルトは、違法な落書きのバックグラウンドに由来する破壊行為の美学に基づく独特な視覚言語を開発しました。まず、工具や型破りな技術を駆使して壁やその他の表面の外層をはぎ取り、アイデンティティ、都会の生活スタイル、時の流れ、人々と環境の間の相互依存に関するシンボリックなアイデアを創り出しています。彼の革新的なガウジング技術は絶賛されてきました。

2005年以来、彼は全世界で個展やグループ展、イベント、公共施設、さまざまな地域に固有のインターベンションやプロジェクトに作品を進展してきました。また、もっとも名誉ある現代アーバンアートプロジェクトのいくつかにも参加しています。Vhilsは現在ヴェラ・コルテスアートエージェンシー（ポルトガル）、ラザリデス・ギャラリー（英国）、マグダ・ダニズギャラリー（フランスと中国）で仕事をしています。彼の作品は、さまざまな国の多くの公共および個人コレクションで見ることができます。

ピクセル・パンチョは、チュリンで生まれたイタリアのストリート・アーティストです。彼は大きな壁画を専門にしており、この分野では最高のアーティストの一人とみなされています。そして、時代の感情を伝えるために絶えずダークトーンで作品を創っています。

ピクセルはビーチ、森、SF世界などのさまざまな環境からアイデアを得てロボット人間を創り出しました。アーティストは多種多様な表面を使用しますが、タイル画と壁画がもっとも大きな影響を与えています。

## キャンプ用バンでのキャンプ

キャンプ用バン/モーターホームで新しいポルトガル [Portugal] を発見しよう

キャンプ用バンやモーターホームでのポルトガル巡りは、国内の多彩な絶景を発見するのに最適な方法です。より自由に、ご自身のペースで安全に全国各地を旅して頂けます。

このような旅を最大限活かすためには、各地のルールを尊重することが極めて大切です。許可のない場所や私的な駐車場で一晩を過ごすことは危険ですし、居心地がよいとは言えません。場合によっては警察が出勤する事態になりかねません。

また、あなたを迎え入れてくれるコミュニティの一員としての意識を持った行動をお願いいたします。他人の空間を尊重し、騒音には気をつけ、「立つ鳥跡を濁さず」の心で出発して頂ければ幸いです。

- オレンジの皮 1 個
- レモンの皮 1 個
- 500g はちみつ

#### 準備

水を張った鍋にサツマイモと砂糖を入れて茹でる。サツマイモはビューレ状になるまで潰して保存しておきます。

残りの材料を混ぜ合わせ、マッシュしたサツマイモを加えます。銅鍋で生地が均一になるまで煮ます。生地を分けて形を整えます。

卵黄を塗り、280 のオーブンで外側がカラメル色になるまで焼きます。

\* マリア・デ・ルルド・モデスト (Maria de Lourdes Modesto) の伝統的なレシピをもとに、リスボン (Lisboa) の観光・ホテルビジネススクールが提供するレシピ。



Photo: Barque Natural do Vale do Guadiana - Mérida © RR - TeB

#### モーターホーム用のサービスエリア

各地にモーターホーム用のサービスエリアがあるので、遠慮なくご利用下さい。宿泊用スペース(最大72時間)のほか、飲料水の補給所を含むファシリティのあるサービスステーション、汚れた水やケミカルトイレの排泄物、固形廃棄物の処理場があります。また、サービスエリアによっては、キャンプ用バンやモーターホームを充電できる所もあります。

あなたのルート上にあるモーターホーム用のサービスエリア、サービスステーションの場所については、次を参照して下さい:

<http://www.campingcarportugal.com/areasServico>



Photo: Zambujeira do Mar © Shutterstock - Francisco Caravana

#### キャンプ地とオートキャンプ地

必要な施設やサービスを備えたキャンプ地とオートキャンプ地の巨大なネットワークがポルトガル各地の旅の道中に広がっています。こちらから地域と位置で検索して下さい。

#### ドウロ川の5つのビュー

##### 1. ガラフラのサン・レオナルド (São Leonardo da Galafura)

レグアに近く、ボラレスの村付近にガラフラのサン・レオナルドの見晴し台があります。眼下の景色はドウロ川の渓谷とマラオ山脈の両方に広がっていて、かつて作家ミゲル・トガが地質学上の詩として記述しました。そこには小さな教会と魅力的な公園があります。

##### 2. ノヴァルの農場 (Quinta do Noval)

人気のある場所がかつ色づいた幾何学模様のブドウ畑となっている、この土地はドウロ川全体と高級ワインの著名な製造者の一つを観る場所にもなっています。米国の雑誌「ワイン・スペクター」によって20世紀の12の最良のワインの一つとされているワインがここで作られました(1931年のノヴァ・ナショナル・パンテージ)。農場はピンハオ川の左側の土手で、片岩の壁で囲った台地の上に建てられていて、建物と同じ白の彫刻

のある一連の階段で幾段にも分かれているゆるやかな道がその地所への道となっています。

### 3. ローボスの家 (Casal de Loivos)

このベランダからピンハオ川とカーブしているドウロ川を見渡せます。村の墓地の次に、全てのドウロの中で最も美しい景色とされる区分されたブドウ畑を観ることができます。手前には堂々としたカルバハスの農場その下側にはローダの地所があります。

### 4. 世界のサン・サルバドール (São Salvador do Mundo)

サン・ヤン・ダ・ペスクエイラからほんの数キロの神聖で神秘的な場所、世界のサン・サルバドールは特に女性向けられた礼拝と巡礼の地です。立派な男性との結婚を望む女性は、伝統に従って、礼拝堂に通じる道に沿って見つかる性器像に紐を結びつけなければなりません。その礼拝堂から右下にドウロを見下ろしてください。底知れぬ谷底に、露出した岩に捻じ曲げられて、今はパレイラ・ダムによって緩やかになった川が流れています。18世紀末まで、船で通過することが不可能な障害として有名だった急流であったものが今ではもう見られません。その昔この区間の川はあまりに危険で、ここに来た船乗りは、サン・サルバドールへの祈祷のほかその魂を神に捧げたいと思うほどでした。パレイラで難破した者の中で、フォレスター男爵はおそらく最も有名な人物でした。

### 5. メイオ谷の農場 (Quinta do Vale Meão)

神秘的とさえされるバルカ・ベーラ・ワインは何十年にも亘って製造されてきました。いまではその名前は他のブドウのその他の赤ワイン、クインタ・ド・ヴァレ・マイオに譲られました(1999年)。ポチノに近い右側の土手のなだらかなスロープに位置していて、ユネスコの分類領域の北の端に当たります。この大きく壮大な地はその創始者、アントニア・フェレイラの確固たる折り紙つきの土地です。わずか9年で、マイオの丘を開墾し90万本のブドウの木を植えました。800人ほどの人々が建物を建て、ブドウ園を形成するために働きました。アントニア・フェレイラはこの土地が開墾となったその年(1896)に死ぬことになりました。メイオの谷はこうしてその地域で比類のない人生の頂点です。そこはドウロのエッセンス、すなわち、美しさ、夢、伝説、そしてその創造の背後にある天才を含んでいます。

## ポルトガルの伝統的なレシピ: Bacalhau com Todos (何でもありの鱈)

### 成分

- 浸した棒鱈の身 4本
- 卵 4個
- カブ 200グラム
- ジャがいも 300g
- ポルトガルキャベツ 500g
- もやし 300g
- にんじん 200g
- ネギ 4本
- オリーブ
- カーリーパセリ 1枝

### 準備

海塩と卵を入れたお湯を沸かします。沸騰したら皮をむいて半分に切ったジャがいもと、皮をむいて縦に切ったにんじんを4つに並べます。

3分ほど沸騰させます。

この後、洗ったもやしとキャベツ、皮をむいて切ったカブ、皮をむいた玉ねぎを同じ水に入れます。

15分ほど煮込んだ後、鱈を入れて火を止めます。

すべての水を切り、卵の皮をむき、底にオリーブオイルをいれた大皿に盛り付けます。

## 双子

場所: Avenida Fontes Pereira de Melo, Lisboa

1974年にブラジルのサンパウロで生まれたグスタヴォとオタヴィオ・パンドルフォ兄弟は、常に一緒に仕事をしてきました。サンパウロのカンブシの伝統的地域の通りで育った子供として、2人はアートを通して遊んだり感情を伝えたりするといった独自のやり方を開発しました。

家族の支えを受けたことと、1980年代のブラジルにヒップ・ポップ・カルチャーがもたらされたことが相まって、Os Gêmeos (双子) は魔法のように魅惑的でダイナミックな宇宙と大衆に意思を伝える方法の間に直接的なつながりを見いだしました。2人は熱心にまた注意して絵、スケッチ、彫刻のさまざまな技術を探索しました。

## アソーレス諸島

### Ilha Terceira

Furna D'água

住所: Cabrito - Posto Santo Ilha Terceira

#### 特色とサービス:

長さ: 560m; 道標ルート; ガイドツアー;  
フルナ・ダグア

テルセイラ (Terceira) 島のグルータ (洞窟) ・ダグア (Gruta D'água) は、火山活動によって生まれた洞窟です。洞窟内部には湧き水が豊富にあり、さまざまな溶岩鍾乳石を見ることができます。

### Monumento Natural Regional do Algar do Carvão

住所: Ilha Terceira

#### 特色とサービス:

標高: 640m; 長さ: 120x20m; 道標ルート; ガイドツアー; 屋外駐車場; バー; モヌメントス・ナチュラル・レジオナル・ド・アルガール・ド・カルヴァン/アルガール・ド・カルヴァン地域自然遺産  
アルガール (洞窟) ・ド・カルヴァン (Algar do Carvão) は、テルセイラ (Terceira) 島中央部の標高約550メートルの地点にあります。アルガール・ド・カルヴァン一帯 (約40.5ヘクタール) は以前、地質保護区の一部でした。その火山活動の特異性と環境面から見た重要性により、最近になって「地域自然遺産」に指定されました。洞窟の入口 (17 m x 27 m) を入ると、深さ45 mの縦穴になっています。引力作用による堆積物によって形成されたスロープが続き、さらに別の縦穴があり、その先には透明な水をたたえた湖があります。地下約80メートルにあるこの湖は、雨水を水源としており、水深は最高約15メートルに達しますが、雨の少ない年の夏にはほぼ完全に干上がります。アルガール・ド・カルヴァンの特徴づける水と地質システムの力で生じる複雑な地質学的・生化学的現象により、この洞窟では、長い年月に、華麗で稀少なアモルファスシリカの鍾乳石と石筍が形成されました。これらの鍾乳石や石筍は、アソーレス (Açores) 諸島のさまざまな火山性洞窟の中でも、最も美しいもののひとつです。

Gruta do Natal

住所: Picos Gordos Reserva Florestal Natural da Serra de Santa Bárbara - Ilha Terceira

#### 特色とサービス:

長さ: 697m; 道標ルート; ガイドツアー; 屋外駐車場; バー;  
グルータ・ド・ナタル

テルセイラ (Terceira) 島のグルータ (洞窟) ・ド・ナタル (Gruta do Natal) では、火山活動という自然現象が見せてくれる美しさや斬新さを楽しむことができます。アソーレス (Açores) 諸島に見られるさまざまな溶岩地形に初めて接する人にとって理想的な場所です。クリスマスの時期、この洞窟は地元の人々の社会生活に重要な場所となります。その理由は、クリスマスの礼拝が可能な限りここで行われるためです。洞窟の名前はこの風習に由来しています (グルータ・ド・ナタル=クリスマスの洞窟)。



## Ilha da Graciosa

Furna do Enxofre

住所： Ilha Graciosa

### 特色とサービス:

長さ: 194m; 道標ルート; 屋外駐車場; バー;

フルナ・ド・エンショフレ

カルデイラ・ダ・イーリャ・グラシオーザ (Caldeira da Ilha

Graciosa) の南西部にあるフルナ・ド・エンショフレ (Furna do Enxofre

) は、壮大な溶岩洞窟で、完璧なドーム型の天井が一番の見どころです。

洞窟の中へ入るには、高さ約37メートルの塔に設けられた183段の螺旋

階段を使います。19世紀に、モナコのアルベルト王子や博物学者のフー

ケやアルトゥングといった著名な人々によってこの洞窟の探査が行われ

ました。火山学や洞窟学の領域でも世界的にユニークな洞窟と見なされ

ており、その起源はハワイ型の噴出性火口内活動が盛んだった時期と関

連しています。洞窟内部には、冷水をたたえた湖のほとりに二酸化炭素

ガスが放出されるマッド・ポット (坊主地獄) からなる重要な脱ガス場

所があります。二酸化炭素ガスは、微量ながら洞窟の地面のさまざまな

場所からも放出されています。

## Ilha de São Miguel

Monumento Natural Regional da Gruta do Carvão

住所： Rua de Lisboa Ponta Delgada - Ilha de São Miguel

### 特色とサービス:

長さ: 700m; ガイドツアー;

モヌメント・ナチュラル・レジオナル・ダ・グルータ・ド・カルヴァン

/グルータ・ド・カルヴァン地域自然遺産

グルータ (洞窟) ・ド・カルヴァン (Gruta do Carvão) は、火山活動に

よって生まれた非常に多様な地質や構造、またその現象など自然に富ん

でいます。蓄積されたガスの作用によって裂けた洞窟の壁や、溶岩流の

冷却によって洞窟の壁や天井に生じた割れ目に発生する「ガス泡」など

があります。洞窟の天井には、無数の鍾乳石が見られます。これらの鍾

乳石の中には、溶岩のしずくが固まってできた表面が滑らかな円錐形

のものや、洞窟に浸透してきた水による変質・堆積作用によって生じた白

っぽい色の非常にしろい不規則な形のものがあります。また、洞窟へ浸

透した水は、グルータ・ド・カルヴァンを形成する玄武岩の酸化を引き

起こし、岩に赤やオレンジの色彩を与えています。アソーレス (Açores

) 諸島およびサン・ミゲル (San Miguel) 島にある他の洞窟と同様に、

この洞窟では過去のさまざまな時に洞窟内部へと流れ込んだ溶岩のはっ

きりとした形跡を異なる層として見ることができます。グルータ・ド・

カルヴァンは無数の火山性微細構造がある貴重な存在で、サン・ミゲル

島における玄武岩火山活動の解釈を裏づけています。

## Ilha do Pico

Monumento Natural Regional da Gruta das Torres

住所： Criação Velha Madalena - Ilha do Pico

### 特色とサービス:

標高: 295m; 長さ: 5140m; 道標ルート; ガイドツアー; 屋外駐車場; 温度:

15°C;

モヌメント・ナチュラル・レジオナル・ダ・グルータ・ダス・トーレス

/グルータ・ダス・トーレス地域自然遺産 ピコ (Pico) 島の標高285メー

ートルの地点にあるグルータ (洞窟) ・ダス・トーレス (Gruta das Torres

) は、アソーレス (Açores) 諸島において確認されている中では最大の

溶岩トンネルであり、全長約5150メートル、高さは最も高いところで15

メートルあります。この洞窟は大きな本洞と、その上や横にあるいくつ

かの支洞からなっており、これらの支洞は大きさこそ比較的小さいもの

の、その地質構造はバラエティに富んでいます。洞窟内部は、さまざま

な種類の溶岩鍾乳石や石筍、溶岩ベンチ、溶岩球、横縞の入った壁、長

い縄状の溶岩といった、洞窟生成物の宝庫です。洞窟の地面は最も興味

深い点で、溶岩が下を流れ続けているきめの細かいなめらかな表面のも

のや、縄状の形のもの、とがった突起のあるきめの粗いでこぼことした表面のものなど、さまざまな様相を呈しています。

またEUがバルセロナのミース・ファン・デル・ローエ財団（Mies van der Rohe Foundation）と共同で企画している「2007年度ミース・ファン・デル・ローエ賞」に、このビジターサポートセンターの建築プロジェクトが選ばれたことも特筆しておくべきでしょう。このセンターの革新的なプロジェクトが、世界遺産に指定されているピコ（Pico）島の景観に見られる畜舎の建築方式を再現しています。ここを訪れた際には、洞窟内の、ガラス化した溶岩に似せたその黒い色調と仕上げの質感にも注目してみてください。なお、この建物は、土壌への影響を最小限に抑えるために、レールの上に建てられています。

## アルガルヴェ

### Castro Marim

Barragem de Odeleite

住所：OdeleiteCastro Marim

#### 特色とサービス:

遊泳可; 手漕ぎボート; セーリングボート;

#### ブルードラゴンの川、オデレイテ・ダム

アルガルヴェのカリスト・マリム市に位置するオデレイテ・ダムは、オデレイテ川に建造され、セーラ・ド・カルデイレオンの高台から昇りグアディアナ川に流れ込みます。

空中写真で見ると、貯水池は歴史を通して皇帝により伝統的に使われてきた紋章としてだけでなく、中国文化では権力、力と幸運の象徴と見なされたブルードラゴンのような形をしています。このことから多くの観光客の注目を集め始め、「ブルードラゴンの川」と呼ばれるようになりました。

ダムの近くにあるオデレイテの小さな村には1534年に建てられた、ローマ時代の建築様式を残す主教会、およびアルガルヴェのこの地域の特色をよく示している多くの水車や風車など、いくつかの興味深いスポットがあります。自然遺産や、ウォーキングやサイクリング、船旅、その他のウォータースポーツなどのアウトドア活動も地域を訪れるもっともな理由となります。

### Lagos

Estátua de El-Rei D. Sebastião

住所：Lagos

### Loulé

Querença

## Portimão

Museu de Portimão vence prémio DASA

## São Brás de Alportel

Festa das Tochas Floridas

## アレンテージョ

### Alcácer do Sal

Pequenas localidades perto de Alcácer do Sal

### Aljustrel

Albufeira do Roxo

#### 特色とサービス:

釣り; 手漕ぎボート; セーリングボート; ウインドサーフィン; 屋外駐車場;  
アルブフェイラ・ド・ロシヨ

この干潟は、アルジュストレル (Aljustrel) 郡とベージャ (Beja) 郡の行政区域の中にあり、主に灌漑用として両自治体に水を供給しています。ここでのレジャー活動は制限されており、モーターを使用するウォータースポーツは禁止されています。

### Almodôvar

Albufeira de Monte Clérigo

#### 特色とサービス:

遊泳可; 釣り; 手漕ぎボート; セーリングボート; ウインドサーフィン;  
屋外駐車場; バー;

アルブフェイラ・デ・モンテ・クレリゴ

グアディアナ (Gadiana) 上流域のバランコ・ド・アダン川 (Barranco do Adão) にあるこの干潟は、アルモドヴァル (Almodôvar) 郡の保護地域にあります。この地域は、アレンテージョ (Alentejo) 地方とアルガルヴェ (Algarve) 地方の境にあたります。現地には、地元クラブによるカヌー用のサポート施設や小さなカフェやバーがあります。

Barragem da Boavista

#### 特色とサービス:

釣り;  
バラジェン・ダ・ボアヴィスタ

グアディアナ川 (Rio Gadiana) に流れ込むモンテ・ドス・モンションス川 (Ribeira do Monte dos Monchões) にあるアースダム (土堰堤) です。

### Borba

Padrão de Montes Claros

住所： Herdade de Travassos - Rio de Moinhos

## Castelo de Vide

A Judiaria de Castelo de Vide

A Páscoa em Castelo de Vide

ウェブサイト： <http://www.castelodevide.pt/turismo/pt/antes-de-chegar/propostas/fim-de-semana/semana-santa>

## Cuba

Albufeira do Alvito

### 特色とサービス:

遊泳可; 釣り; 手漕ぎボート; セーリングボート; ウインドサーフィン;  
アルブフェイラ・ド・アルヴィート アルヴィートの干潟 (Albufeira do Alvito) は、サド川 (Rio Sado) 上流域のオディヴェラス川 (Ribeira de Odivelas) にあります。人の手の入らないオークの森に囲まれた、魅力的なレジャースポットです。

## Elvas

Padrão de Elvas

住所： Sítio dos Mortais, perto da capela de Santo Amaro

## Évora

Da Praça do Geraldo à Igreja da Graça

Entre a Sé de Évora e o Largo das Portas de Moura

O Templo romano e a Sé de Évora

## Ferreira do Alentejo

Albufeira de Odivelas

### 特色とサービス:

モーターボート; 遊泳可; 釣り; 手漕ぎボート; セーリングボート;  
ウインドサーフィン; バー;  
アルブフェイラ・ド・オディヴェラス

サド川 (Rio Sado) へ流れ込むオディヴェラス川 (Ribeira de Odivelas) にあるオディヴェラスの干潟 (Albufeira de Odivelas) は、レジャースポットとして知られています。

アルヴィート (Alvito) 郡に属する干潟の岸には、マルカディアキャンプ場 (Campismo Markádia) があり、レストランやレンタルカヌー、手漕ぎボートが利用でき、ウインドサーフィン、乗馬、サイクリングが楽しめます。

フェレイラ・ド・アレンテージョ (Ferreira do Alentejo) 郡のオディヴェラス村近くの川辺では、レジャー活動は制限されており、モーターを使用するウォータースポーツは禁止されています。

## Mértola

Albufeira da Tapada Grande

### 特色とサービス:

遊泳可; 釣り; 手漕ぎボート; セーリングボート; ウインドサーフィン;  
屋外駐車場; バー;

### バリアフリー案内:

車椅子用通路の設備;  
アルブフェイラ・ダ・タパダ・グランデ

タパダ・グランデの干潟 (Albufeira da Tapada Grande) は、保護地域であるグアディアナ渓谷自然公園 (Parque do Vale do Guadiana) の中にあります。ミナス・デ・サン・ドミンゴス (Minas de São Domingos) とコルテ・ド・ピント (Corte do Pinto) 村 (メルトラ郡) に近い、ジェラルド川 (Ribeira do Geraldo) 流域に位置しています。

この干潟は、以前は採鉱コンピナートの水源となっていたましたが、現在では地域住民に人気の高いリクリエーションの場となっており、岸には快適なビーチがあります。

## Moura

A lenda da moura Salúquia

ムーアの娘サルキアの伝説は、初代ポルトガル王アフォンソ・エンリケスをはじめとするイベリア半島のキリスト教徒の王たちが、モウラ (Moura) 一帯を支配するムーア人から何とかこの地域を自分たちの手に取り戻そうと力を尽くしていた頃にさかのぼります。イスラム教徒を治めるアブー・ハッサンの娘であったサルキアは、城の若い指揮官と婚約していました。そして塔の上に立って、ポルトガル人との戦いに出征した婚約者の到着を待っていました。しかし、この街に進行し占領する準備をしていたキリスト教徒の軍勢は、この若いムーア人指揮官を待ち伏せし、その同伴者たちもろとも殺害してしまいました。そしてキリスト教徒たちは敵の衣服に着替えると、城内の者たちの目をくらませて扉を開かせ、城に入ることに成功したのです。騙されたことに気付いた美しいサルキアは、とらえられてキリスト教徒の奴隷となるより自ら命を絶つことを選び、塔から身を投げました。この伝説は、この街の名であるモウラ (「ムーアの娘」という意味) の由来とされています。

Barragem do Alqueva

### 特色とサービス:

モーターボート; 水上スキー;  
バラジェン・ド・アルケヴァ アルケヴァ・ダム (Barragem do Alqueva)  
ヨーロッパ最大の人造湖であり、その周囲は1,000 kmを超え、多数の島を有しています。

Açude de Pedrogão

### 特色とサービス:

釣り; 手漕ぎボート; セーリングボート; ウインドサーフィン;  
アスーデ・デ・ペドロガン パイショ・アレンテージョ (Baixo Alentejo) で最大級のダムであり、アルケヴァ・ダム (Barragem do Alqueva) 事業の一部をなしています。

## Odemira

Albufeira de Santa Clara

アルブフェイラ・デ・サンタ・クララ

サンタ・クララの干潟 (Albufeira de Santa Clara)  
サンタ・クララの干潟は、サンタ・クララ・ア・ヴェーリャ (Santa Clara-a-Velha) の村に近いミラ川 (Rio Mira) 流域にあり、オデミーラ (Odemira) とオウリケ (Ourique) の両郡に属しています。

## Ourique

Albufeira do Monte da Rocha

アルブフェイラ・ド・モンテ・ダ・ロッシャ

モンテ・ダ・ロッシャの干潟 (Albufeira do Monte da Rocha)  
モンテ・ダ・ロッシャの干潟はサド川 (Rio Sado) 流域に位置し、オウリケ (Ourique) 郡のパノイアス (Panóias) 村に近いオークの森に覆われた地域にあります。

## Portalegre

Tapeçaria de Portalegre

## Rio Maior

Salinas da Fonte da Bica

**住所:** Marinhas de Sal - RIO MAIOR

フォンテ・ダ・ピカ塩田 (Salinas da Fonte da Bica)  
カンデエイロス山脈 (Serra dos Candeeiros) のふもと、リオ・マイオール (Rio Maior) から約 3 キロ、フォンテ・ダ・ピカ (Fonte da Bica) 近郊の広大な渓谷、マリーニャス・ド・サル (Marinhas do Sal) とよばれる場所に、この塩田はあります。塩田は、幾何学的にきちんと分けられた白や灰色のマントで一面に地表をおおい、山中ではありえないような光景をつくりあげています。この地方の塩の開発の歴史は非常に古く、起源はわかっていませんが、1177年の記録ですでにその存在が言及されています。海水の7倍の塩分を含む水が、山脈奥深くにある岩塩坑からくみ出されています。今も採掘活動が続けられているものとしては、国内唯一の例であり、イベリア半島では最大級のもので。

## Santarém

Sugestões de visita

## ポルトと北部地方

### 世界遺産・ポデンセのカーニバル

ポデンセの村で開催される昔ながらのカーニバルはポルトガル北部で最も重要な伝統的行事の一つであります。この伝統を数世紀にわたって保護してきた地元のコミュニティの熱心な関与もあり、この地方の文化行事におけるこのお祭りの現在の重要性は、ポデンセのカーニバルを無形世界遺産として登録するにあたり、ユネスコにとって決定的な要因となりました。

カーニバルの間、マスクを被り、カラフルなフリンジ付きの衣装をまとった少年は、「悪魔のような」姿をしたカレットと呼ばれています。マスクはブリキまたはレザーでできており、鼻はとがっています。そしてカレットは腰の周りにカウベルを付けています。カレットはポデンセの通りを練り歩き、村の普段の平穏と静けさを乱すため、派手に騒ぎます。

元々、カレットは「逃げた悪鬼」を再現したもので、寒い冬の数ヶ月が終わった後の、1年のうちのこの時期だけに許されるいたずら、幸福、喜びを表しています。一方で、近づいて来る春の豊作をお祝いするイベントでもあります。

この伝統は、肥沃な日曜日[Domingo Gordo]から告梅の火曜日までの期間に現在も続いており、村の男の子たちが謎に満ちたキャラクターになりきります。そして全エネルギーはマスクから伝わってくると考えられており、少年たちはジャンプしたり叫んだりしながら村を走り回ります。走り回りながら一緒に踊ったり練り歩いたりする女の子を探します。また、楽しく時間を過ごしても、各カレットが誰なのかはわかりません。カーニバルの団には、年上の人をまねて彼らについていくFacanito (ポルトガル語で子ども版カレットの意味)に扮した子どもも加わります。子どもたちはカーニバルについて学びながらカーニバルの祭典[Entrudo Chocalheiro]を次世代に伝えていくのです。

ポデンセのカーニバルという最も重要なイベントの中でも、日曜日に行われる仮想的な結婚式は大切なものです。この結婚式に選ばれし人は嫌とすることができないという楽しいイベントです。告梅の火曜日には村全体をパレードし、ウィッカーマンを燃やすイベント[Queima do Entrudo]がお祭りの終わりを告げます。

1985年、ポデンセのカレット[Caretos de Podence]はこの伝統的なイベントを保護することを主な目標としていた文化事業団によって組織され、グループが立ち上げられました。北東部のトラズ・オズ・モンテス[Trás-os-Montes]の文化のシンボルとして、マスクをした演者が招待され、様々な文化と娯楽イベントに参加してきました。事業団やこの伝統の歴史について詳しくお知りになりたい場合は、ポデンセにある博物館、カレットの家[Casa do Careto]をぜひ訪れてみてください。

[www.caretosdepodence.pt](http://www.caretosdepodence.pt)

## Arouca

Passadiços do Paiva

住所：Loja Interativa de Turismo de Arouca Rua Abel Botelho, n.º  
44540-114 Arouca

電話：+351 256 940 258

Eメール：turismo@aroucageopark.pt ウェブサイト：  
<http://www.passadicosdopaiva.pt/>

## Barcelos

Cruzeiro do Senhor do Galo

住所：Museu Arqueológico do Paço dos Duques

Paços do Concelho - Barcelos

住所：Largo do Município 4750-323 Barcelos

ウェブサイト：<http://www.cm-barcelos.pt>

市庁舎 - バルセロス (バルセロス市議会) [Paços do Concelho]

現在のバルセロス市役所は、旧議会の主要部分をもとに、一連の合併、改築、増築などを経て完成しました。この大規模な改築および増築は1849年に始まり、建物に一定の統一感が生まれました。

この建物には旧 エスピリト・サント病院 (Holy Spirit Hospital) [Hospital do Espírito Santo] が含まれており、この病院は14世紀の教会であるサンティアゴ・デ・コンポステラ [Santiago de Compostela] 大聖堂、サンタ・マリア [Santa Maria] 教会への巡礼者たちを支援していました。塔および議事堂は15世紀のもので、ミゼリコルディア [Misericórdia] 教会は16世紀のものでした。

中世の橋 - Barcelos

住所：Barcelos

このゴシック様式の石橋は14世紀初め、1325～1330年頃にペドロ [Pedro] 伯爵によりバルセロス [Barcelos] とバルセリーニョス [Barcelinhos] をつなぐ橋として建設されました。

5つのアーチ構造からなる橋で、中央のアーチが最も高いアーチとなっており、当時の建築の構造的な特徴を表しています。

この橋は1910年に国定記念物に分類されています。

Lenda do galo de Barcelos

バルセロス (Barcelos) の考古学博物館で見られる中世の石の十字架は、「バルセロスの雄鶏」の伝説と関係があります。この伝説によると、ある時バルセロスで犯人の分からない事件が起き、住民たちは頭を悩ませていました。ところがある日、ガリシアの男が現れ、容疑者とされました。捕らえられた男は無罪を訴えましたが、「誓いを守るためにサンティアゴ・デ・コンポステラ (Santiago de Compostela) へ行く途中である」という男の話も信じようとはしませんでした。そして男は絞首刑を言い渡されました。しかし、男は処刑される前に裁判官への面会を求め、ちょうど友人と食事をしていた裁判官の前に再び無実を訴えましたが、その話を信じる者はいませんでした。そこで男はテーブルに載っていたローストチキンに指差しこう言いました「私は絶対に無実だ。無実の私が処刑されれば、この雄鶏が時を告げるだろう。」そして、このあり得ないようなことが実際に起こったのです。この巡礼者が処刑される時になると、テーブルの上の雄鶏が立ち上がり、時を告げたのでした。それを見た裁判官が絞首台へと急ぐと、巡礼者の首に巻かれたロープは結び目がひかかり、首が締まるのを妨げていました。男は釈放され、無事歩を進めることができたのでした。それから何年も後、男はこの街に戻り、サン・ティアゴと聖母マリアの像を建てました。カラフルなバルセロスの雄鶏のマークは、何年もの間ポルトガル観光のシンボルとして採用されていました。

Pelourinho de Barcelos

住所：Rua Dr. Miguel Fonseca (antiga Rua Duques de Bragança)

さらし台 [Pelourinho] 「ピコタ」

[Picota] としても知られているこのバルセロスのさらし台は、15世紀末から16世紀初頭に建設されたものです。みかげ石で作られており、強靱な基盤を持ち、六角形の柱身を有する、多面構成で後期ゴシック様式の装飾をふんだんに施した、檻としても知られるオーナメントが据えられています。

芸術性にあふれるそのたたずまいからは、国内でも最も象徴的なさらし台となっています。このさらし台は大聖堂の目線で見ることができ、庭園エリアがその美しさを増してくれます。最上部の六角形の檻にご注目ください。



## Braga

Estádio Municipal de Braga

住所：Parque Norte - Dume 4710 Braga

電話：+351 253 206 860 ファックス：+351 253 612 929

Eメール: [visitas@scbraga.pt](mailto:visitas@scbraga.pt) ウェブサイト： <http://www.scbraga.pt>

Fonte de Santiago

住所：Largo de Santiago - BRAGA

Percurso dos Santuários Marianos

Mercado Cultural do Carandá

住所：Rua Dr. Costa Júnior 4700 BRAGA

Eメール: [comunica@cm-braga.pt](mailto:comunica@cm-braga.pt) ウェブサイト： <http://www.cm-braga.pt>

Solenidades da Semana Santa em Braga

## Bragança

Pelourinho de Bragança

住所：Largo da Porta da Vila, Cidadela

## Guimarães

Largo da Oliveira

Largo de São Tiago e Rua de Santa Maria

Largo do Toural

## Lamego

Festa de Nossa Senhora dos Remédios

## Matosinhos

Biblioteca Municipal (Galeria Municipal e Arquivo histórico)

住所：Rua Alfredo Cunha 4450-519 Matosinhos

電話：+351 22 939 09 50 - 22 939 09 58 ファックス：+351 22 939 09 72

Eメール: [mail@biblioteca.cm-matosinhos.pt](mailto:mail@biblioteca.cm-matosinhos.pt) ウェブサイト：  
<http://bmfe.cm-matosinhos.pt/#focus>

Centro de Documentação Siza Vieira

住所：Quinta de Santiago - Rua da Vila Franca, 134 4450-802 Leça da Palmeira

電話：+351 22 995 24 01 ファックス：+351 22 995 24 01

Paços do Concelho de Matosinhos

住所：Av. D. Afonso Henriques 4450-510 Matosinhos

電話：+351 22 939 09 00 ファックス：+351 22 937 32 13

Eメール: [mail@cm-matosinhos.pt](mailto:mail@cm-matosinhos.pt) ウェブサイト： <http://www.cm-matosinhos.pt>

Padrão do Bom Jesus de Matosinhos

住所：Av. Norton de Matos

Piscina das Marés

Quinta da Conceição

住所：Leixões - Matosinhos

## Porto

### A Baixa do Porto

#### Casa da Música

住所： Avenida da Boavista, 604-610 4149-071 Porto  
電話： +351 22 012 02 00 - +351 22 012 02 20 ファックス： +351 22 012 02 98  
Eメール: info@casadamusica.com ウェブサイト：  
<http://www.casadamusica.com>

#### Estádio do Dragão

住所： Estádio do Dragão 4350-415 Porto  
電話： +351 22 557 04 00 ファックス： +351 22 557 04 98  
Eメール: geral-fcp@sportmultimedia.pt ウェブサイト：  
<http://www.fcporto.pt/Info/NovoEstadio/InfoEstadio.asp>

#### Mosteiro de São Bento da Vitória

住所： Rua de São Bento da Vitória.4050-543 Porto  
電話： +351 22 340 19 00 ファックス： +351 22 339 30 39  
Eメール: geral@tnsj.pt ウェブサイト： <http://www.tnsj.pt>

#### Teatro Carlos Alberto

住所： Rua das Oliveiras, 43. 4050-449 Porto  
電話： 351 22 340 19 00 ファックス： 351 22 340 19 07  
Eメール: geral@tnsj.pt ウェブサイト： <http://www.tnsj.pt>

### ポルトワインのワイナリー、ヴィラ・ノーヴァ・デ・ガイア

住所： Vila Nova de Gaia  
ウェブサイト： <http://www.cavesvinhodoporto.com>

ポルトワインはドウロ川 (Rio Douro) の渓谷で醸造されます。その隣にはワインを熟成して独特の風味を加えることで有名なガイア市があります。

ポルトワインはドウロ川 (Rio Douro) の土手に人の手によって古くに形成された台地で醸造されます。この地域は1756年にアルト・ドウロ地域ブドウ栽培共同組合 (Companhia Geral da Agricultura das Vinhas do Alto Douro) によって保護されました。それ故、分離された区域としては世界で最も古いワイン製造地方となっています。2001年には、アルト・ドウロ・ワイン地域 (Alto Douro Vinhateiro) としてユネスコの世界遺産に登録されました。

ドウロ川 (Douro) は、ワイン樽を河口へとボートで運ぶのに使われてきました。この運搬に使用される特殊なボートはラベロ (Rabelo) ボートと呼ばれます。ラベロボートは、ワインが世界中の市場に出回る前に (熟成のために) 入るロッジが立ち並ぶ、ヴィラ・ノーヴァ・デ・ガイア (Vila Nova de Gaia) やポルト (Porto) の波止場から眺めることができます。港の歴史にまつわるお話を皆さんにお届けするため、多くのロッジは一般に公開されており、ガイド付きツアーやテイastingもお楽しみいただけるようになってきました。

ロッジは、ルイス1世橋 (Ponte Luís I) の下層の通路を歩いて渡ればポルト (Porto) のリベイラ地区からたどり着くことができます。バターリャ (Batalha) からでは、セラ・ド・ピラル (Serra do Pilar) 方面へ橋を上層の通路から渡り、徒歩もしくはロープウェーに乗れば到着です。北部地方を訪れた際は、是非立ち寄ってみてください。

詳細検索ページの「観光コース」または「エノツーリズムと料理」で確認できるロッジや行き先もご確認ください。

### Barco Rabelo

#### Casa das Artes

住所： Rua Ruben A, 210 4150-639 Porto  
電話： +351 22 600 61 53/ 4 ファックス： +351 22 600 61 52  
Eメール: casadasartes@casadasartes.iartes.pt

#### Faculdade de Arquitectura do Porto

住所： Via Panorâmica S/N 4175-755 Porto  
電話： +351 22 605 71 03 ファックス： +351 22 605 71 99  
Eメール: sre@arq.up.pt ウェブサイト： <http://www.fa.up.pt>

### Rua das Flores e Igreja da Misericórdia

#### Teatro Nacional São João

住所： Praça da Batalha. 4000-102 Porto  
電話： + 351 22 340 19 00 ファックス： + 351 22 208 83 03  
Eメール: geral@tnsj.pt ウェブサイト： <http://www.tnsj.pt>

## Viana do Castelo

Antigos Paços do Concelho

Festas da Senhora d'Agonia

## Vila Nova de Foz Côa

Arte Rupestre do Vale do Côa

## Vila Nova de Gaia

Barragem de Crestuma / Lever

クレストウマ/レヴェール・ダム (Barragem de Crestuma / Lever) は、ヴィラ・ノヴァ・デ・ガイア (Vila Nova de Gaia) 地方の極東部のドウロ川 (Rio Douro) 上流にあります。このダムは1986年に操業を開始し、それぞれの高さが25.5メートルある9本の柱から構成されていて移動が可能です。これらの柱は8つの放水水門とドウロ川左岸に隣接している閘門を支えています。このダムの全長は約44キロメートルです。

## Vila Real

1º Conde de Vila Real

ジョアン1世 (在位期間1383年 - 1433年) は、ヴィラ・リアル (Vila Real) にいる時に、先頃ポルトガルが制圧したセウタ (Ceuta) を守る初代総督に任命するため、ペドロ・デ・メネセスを召還しました。召還された時、メネセスは軍隊の仲間と共にペロタ (スポーツの一種) をしていたため、そのラケットを持ったまま王に拝謁しました。制圧したセウタの街を守る任務を引き受ける覚悟があるかどうか王から尋ねられ、メネセスは「覚悟はできています。このラケットを武器にしてでも絶対にムーア人を撃退してみせます」と答えました。そして、その王との約束を果たしたペドロ・デ・メネセスは、ヴィラ・リアル伯爵の称号を与えられたのでした。

この伝承の記憶は、今もこの地域のシンボルの中に刻まれています。

Vila Real antiga - Entre a Avenida Carvalho Araújo e a Avenida Marginal

Vila Real antiga

Vila Real medieval

## ポルトガル中部地方

### Aveiro

A Ria de Aveiro

Aveiro - Na margem direita do Canal Central

Aveiro - Na margem esquerda do Canal Central

Costa Nova

## Castelo Branco

Colchas de Castelo Branco

## Coimbra

Coimbra - Canções e Tradições

Coimbra - Percurso da Alta da Cidade

Coimbra - Percurso da Baixa Citadina

Fado ou Canção de Coimbra

Mosteiro de Santa Cruz - A fachada, o púlpito e os túmulos dos reis

Mosteiro de Santa Cruz - O Claustro do Silêncio e a Sacristia

Universidade de Coimbra - Sala dos Exames Privados

## Covilhã

Antiga Judiaria da Covilhã

Covilhã - Terra de Descobridores

Ponte Pedonal da Covilhã

ウェブサイト: <http://www.cm-covilha.pt>

## Fátima

As Aparições de Fátima

Casas dos Pastorinhos

住所: Aljustrel - FÁTIMA

Grutas da Moeda

住所: Largo das Grutas da Moeda 2495-028 SÃO MAMEDE (Fátima)

特色とサービス:

深さ: 45 m; 長さ: 350 m; ショップ; 道標ルート; ガイドツアー;

屋外駐車場; バー; 温度: 19°-21°;

バリアフリー案内:

車椅子用通路の設備;

羊飼いの子供たちの家 (Casas dos Pastorinhos) 聖地ファティマ(Fátima)から約2キロ、小村アルジュストレル(Aljustrel)は、ファティマの奇跡の目撃者となった3人の牧童たちルシア(Lúcia)と、ともに羊の番をしていた従弟妹のフランシスコ(Francisco)、ジャシнта(Jacinta)ーが生まれた村です。造りも簡素なところもたいへんよく似た、子供たちが暮らしていた平屋の家々は、今も訪れることができます。ジャシнтаとフランシスコの兄妹が暮らしていた家は1888年築、200メートルほど離れて従姉のルシアの家があり、こちらは1885年築です。ルシアの家とならんでアルジュストレル邸博物館(Casa-Museu de Aljustrel)があり、農具、台所道具、衣類、家具などの展示品が、20世紀初頭の山地の人々の日常生活をかいま見せてくれます。

## Figueira de Castelo Rodrigo

Cruzeiro de Almofala

住所： A cerca de 1 Km da povoação de Almofala

## Guarda

Visita da Guarda

## Leiria

Acompanhando o Rio Lis

Ernesto Korrodi (1870-1944)

Moinho de Papel do Lis

Nos arredores de Leiria

Passeio pelo Centro Histórico de Leiria

## Lourinhã

Dinossauros na Região do Oeste

## Nelas

Carnaval de Canas de Senhorim

## Ourém

Pelourinho de Ourém

住所： Largo do Pelourinho Ourém

## Peniche

Cabo Carvoeiro

住所： Peniche

カルヴォエイロ岬（Cabo Carvoeiro）カルヴォエイロ岬(Cabo Carvoeiro)はペニシェ(Peniche)の半島の西端にあります。周辺一帯では、時とともに海の浸食が奇妙な地質学的形象を生み出し、非常に美しい景観をつくりあげています。例えば「カラスの船」(Nau dos Corvos)は、その形がなにかば沈みかけた大きな船を思わせる、巨大な岩山です。海とベルレングス諸島(ilhas Berlengas)のすばらしい眺めが楽しめるこの場所は、絶好の海鳥の観察ポイントでもあります。

## Porto de Mós

### Grutas de Alvados

住所：Alvados - 2480 PORTO DE MÓS

#### ミラ・デ・アイレ洞窟 (Grutas de Mira de Aire)

これらの洞窟は1947年に発見されました。入り口は標高300 mのところがありますが、中は深さ180 mに達します。これらの洞窟が形成されたのは、恐竜がこの地域に生息していたジュラ紀中期の1億5,000万年前にさかのぼります。現在、ここでは恐竜の足跡を見ることができます。洞窟は色つきの照明で照らされており、石筍と鍾乳石の美しい形が強調されています。ツアー中は、ガイドが「くらげ」、「火星入」、すばらしい「オルガン」など、何百万年もかけて形成された奇妙な石灰岩の形にあなたの注意を促します。「黒い川」は滝となって「グレート・レイク」に流れていき、ここでは魔法のような音と光のショーが行われます。照明、階段、踏み石、エレベーター、バックグラウンド・ミュージックによって、この隠された世界への下降は忘れられない経験となります。

### Grutas de Santo António - Alvados

住所：2480 Alvados

#### 特色とサービス:

標高: 530; 深さ: 40; 長さ: 400; レストラン; ショップ; ガイドツアー;  
屋外駐車場; バー; 温度: 17;

#### 聖アントニオ洞窟 (Grutas de Santo

António) - アルヴァドス (Alvados)

1955年、ペドラ・ド・アルタル (Pedra do Altar) という場所で働いていた2人の男性が、鳥を捕まえようとして大きな穴に入っていました。聖アントニオ洞窟は、恐竜がこの地域に生息していたジュラ紀中期に形成されてから、1億5,000万年以上後になって発見されました。現在、ここでは恐竜の足跡を見ることができます。入り口は標高530 mのところがあり、深さは40 mに達します。この洞窟は6,000平方メートルの広大な地域を占めており、石筍と鍾乳石で飾られたさまざまな部屋で構成されています。コウモリの部屋では、外で太陽が輝いているときに眠り、夜に食料を求めて外に出るこれらのかわいらしい夜の生き物を観察することができます。ファティマ (Fátima) の部屋では、子供を腕に抱えたファティマの聖母 (Nossa Senhora de Fátima) 像に見える石筍をガイドが教えてくれるでしょう。適切な照明、階段、踏み石、バックグラウンド・ミュージック、摂氏17度の快適な温度によって、あなたは自然が何百万年もかけて作ったこの不思議な世界に誘い込まれます。

## Tomar

### Barragem do Castelo de Bode

#### 特色とサービス:

モーターボート; 水上スキー; 遊泳可; 釣り; 手漕ぎボート;  
セーリングボート; ウインドサーフィン; 屋外駐車場; バー;  
ジェットスキー;  
カステロ・デ・ボーデ貯水池 風光明媚なゼーゼレ川(Rio Zêzere)の流れの途中にあるカステロ・デ・ボーデ貯水池(Barragem do Castelo de Bode)は、国内最大規模のものであり、トマル(Tomar)、アブランテス(Abrantes)、サルドアル(Sardoal)、フェレイラ・ド・ゼーゼレ(Ferreira do Zêzere)の間を、60キロにわたって広がっています。松の木が目立つ深い緑に囲まれた貯水池は、ウォータースポーツはもちろんのこと、自然とのふれあいを楽しむだけでも素晴らしいロケーションです。湖をもっと楽しみたいなら、ボートでクルージングはいかがでしょう。随所でめくるめくように美しい風景に出会えるはずです。たとえばロンボ島(Ilha do Lombo)には宿泊施設もあり、静けさに満ちた数日間を過ごすには格好の場所です。

### Grutas de Mira de Aire

住所：2485-050 MIRA DE AIRE

#### ミラ・デ・アイレ洞窟 (Grutas de Mira de Aire)

これらの洞窟は1947年に発見されました。入り口は標高300 mのところがありますが、中は深さ180 mに達します。これらの洞窟が形成されたのは、恐竜がこの地域に生息していたジュラ紀中期の1億5,000万年前にさかのぼります。現在、ここでは恐竜の足跡を見ることができます。洞窟は色つきの照明で照らされており、石筍と鍾乳石の美しい形が強調されています。ツアー中は、ガイドが「くらげ」、「火星入」、すばらしい「オルガン」など、何百万年もかけて形成された奇妙な石灰岩の形にあなたの注意を促します。「黒い川」は滝となって「グレート・レイク」に流れていき、ここでは魔法のような音と光のショーが行われます。照明、階段、踏み石、エレベーター、バックグラウンド・ミュージックによって、この隠された世界への下降は忘れられない経験となります。

### Miradouro Jurássico

住所：Alqueidão da Serra (PORTO DE MÓS)

#### ジュラ紀展望台 (Miradouro Jurássico)

セーラス・デ・アイレ・イ・カンデエイロス自然公園 (Parque Natural das Serras de Aire e Candeeiros) 内、標高約500メートルにあるジュラ紀展望台(Miradouro Jurássico)は、この山系の北から西をのぞむ最高のビューポイントで、ポルト・デ・モス城(Castelo de Porto de Mós)、バタリーヤ修道院(Mosteiro da Batalha)、レイリア城(Castelo de Leiria)をはるかにのぞむことができます。展望台は15個の石灰岩で造られ、アイレ山脈、カンデエイロス山脈に多く見られるこの岩石が形成されたジュラ紀中心期を表しています。また、一部は2個の玄武岩でできていますが、これは石灰堆積層に見られる岩石です。

### Roda do Nabão

住所：Parque do Mouchão TOMAR

ナバオンの水車 (Roda do Nabão) ナバオンの水車はトマル(Tomar)の人気の撮影スポットで、町の中心モウシャン公園(Parque do Mouchão)の入り口にあります。松材製の頑丈な造りの水車は、ナバオン川の水力を利用した水力装置の一例で、土地の経済活動のなかで大きな役割を担っていました。

## Torres Vedras

Carnaval de Torres Vedras

## Trancoso

Pelourinho de Trancoso

住所：Trancoso

## Viseu

Do Rossio à Casa-Museu Almeida Moreira

Em Viseu, do Rossio ao Largo de São Miguel

Tesouro da Sé

## マデイラ諸島

Mercado dos Lavradores

フンシャル(Funchal)の中心部、歴史あるサンタマリア (Santa Maria)

地区にあるこのファーマーズ・マーケットは、マデイラの首都が、観光客はもちろん、全市民に誇

るランドマークの1

つです。訪れる人はみな、その色、香り、そして伝統に魅了されこの地に来れたことを喜びます。

エドゥモンド・タヴァレス (1892-1983年)による設計で1930年代に建築され、「アールデコ」とモダニズムが優美な融合を見せています。ここでは、最高品質で新鮮なエキゾチックなフルーツ、野菜、花々が売られています。それらは、マデイラ (Madeira) の美しい島と称される瑞々しい「大西洋に浮かぶ庭園」が生み出しています。

マーケットには2

階建ての屋内地区があります。1

階には魚介類や食肉の売店があり、2

階は熱帯の果物や野菜、さまざまなスパイスの、嗅いだことのないような香りがいっぱい広がっています。

かつてその名を馳せたものの、現存しないリスボン (Lisboa) の調理器具工場 (Fábrica de Loíça de Sacavén) で製作されたタイルのパネルがいくつかあり、正面入り口と内部の装飾を担っています。

このファーマーズ・マーケットのもう一つの大きな魅力は、今なお存在する伝統と民話です。販売員の女性の多くが、明るい色の典型的な楽しいマデイラの衣装を身に着けています。

## リスボンとその周辺地方

## Lisboa

### A Baixa Pombalina

#### Altice Arena / Pavilhão Atlântico

住所： Rossio dos Olivais, Lote 2.13.01A 1990-231 Lisboa

電話： +351 21 891 84 09 ファックス： +351 21 891 84 13/37

Eメール: info@pavilhaoatlantico.pt ウェブサイト： http://arena.altice.pt/

#### Biblioteca Nacional

住所： Campo Grande, 83 1749-081 Lisboa

電話： +351 21 798 20 00 ファックス： +351 21 798 21 38

Eメール: bn@bn.pt ウェブサイト： http://www.bn.pt

#### Centro Cultural de Belém

住所： Praça do Império 1449-003 Lisboa

電話： +351 21 361 26 92 / 351 21 361 26 97 ファックス： +351 21 361 27 08

Eメール: ccb@ccb.pt ウェブサイト： http://www.ccb.pt

リスボンの歴史地区として最も重要な場所にあり、ベレン文化センター（Centro Cultural de Belém）は文化と建築の象徴となっています。

### Conquista de Lisboa

#### Edifício Franjinhas

住所： Rua Braamcamp, 9 1200 Lisboa

#### Instituto Superior Técnico e Alameda D. Afonso Henriques

住所： Alameda D. Afonso Henriques Lisboa

電話： +351 21 841 70 00 ファックス： +351 21 849 92 42

### Largo de Camões

O coração de Lisboa - Entre a Praça do Comércio e a Praça do Rossio

#### Pavilhão de Portugal

住所： Parque das Nações 1990-231 Lisboa

ウェブサイト： <https://www.ulisboa.pt/patrimonio/pavilhao-de-portugal>

### Praça do Rossio

#### Teatro Nacional D. Maria II

住所： Praça D. Pedro IV (Rossio) 1100-201 LISBOA

電話： +351 21 325 08 00

Eメール: geral@teatro-dmaria.pt ウェブサイト： <http://www.teatro-dmaria.pt>

#### その他の情報:

ガイドによる見学ツアー予約とお問い合わせ： E-mail [visitasguiadas@teatro-dmaria.pt](mailto:visitasguiadas@teatro-dmaria.pt) / tel.: %20351 21 325 08 28 (月～金曜の10h～13h, 15h～17h);

国立ドナ・マリア二世劇場 ポルトガルを代表する劇作家アルメイダ・ガ

### A sedução do Chiado

#### Arquitectura no Parque das Nações

#### Capela de São João Baptista

#### Claustros do Mosteiro dos Jerónimos

#### Diário de Notícias

住所： Avenida da Liberdade, 266 1250-149 Lisboa

電話： +351 21 318 75 00

#### Encosta das Olaias

住所： Olaias - Lisboa

#### Jardins Temáticos

### O ascensor de Santa Justa

#### Parque das Nações

住所： Av. D. João II 1900-014 LISBOA

電話： 218 919 333 ファックス： 218 919 003

Eメール: info@parquedasnacoes.pt ウェブサイト：  
<http://portaldasnacoes.pt/>

### Praça do Comércio

#### Teatro Camões

住所： Passeio de Neptuno - Parque das Nações 1998-000 Lisboa

電話： +351 21 892 34 70

ウェブサイト： <http://www.cnb.pt>

#### Teatro Tivoli

住所： Avenida da Liberdade, 182-188 1250-146 Lisboa

電話： +351 21 315 10 50 / 51 ファックス： +351 21 357 63 37

Eメール: geral@teatro-tivoli.com ウェブサイト： <http://www.teatro-tivoli.com>

## サン・ロケ

#### その他の情報:

??.??

サン・ロケ（São Roque）（聖ロクス）は、14世紀半ばにフランスのモンペリエで生まれました。8月16日がサン・ロケの日として祝われています。その名は胸に赤い十字架の形をしたあざがあったことに由来していません（rouge [赤] roc）。幼い頃に孤児となったサン・ロケは、遺産を



レットによって設立され、1846年に落成した国立ドナ・マリア二世劇場 (Teatro Nacional D. Maria II) は、イタリア人建築家フォルトゥナート・ロディの設計による、ネオ・クラシック様式を基本とする建築です。1964年の火災で建物の大部分が焼失しましたが、再建、近代化され、1978年にふたたび一般に公開されました。この劇場の舞台では、世界のすぐれた演劇作品を広く知らしめるという使命のもと、これまでに芸術性、専門性の高い、さまざまな作品が上演されてきました。歴史的、技術的な面からこの劇場建築の舞台裏を知りたい方は、月曜11:30から行われている、ガイドによる見学ツアーに参加するとよいでしょう。このツアーでは、一般の人々がめったに足を踏み入れることのない部分を、所要1時間ほどめぐります。見学の参加には、事前に予約が必要。また、体が不自由な方でも参加できます。ガイドの解説は、ポルトガル語、英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、イタリア語。

#### Torres das Amoreiras

住所： Av<sup>a</sup>. Eng<sup>o</sup>. Duarte Pacheco 1070-103 Lisboa

電話： +351 21 381 02 00 ファックス： +351 21 383 27 35

Eメール: amoreiras-shopping@mundicenter.pt ウェブサイト：  
<http://www.amoreiras.com>

## Mafra

Aldeia Típica de José Franco

## Oeiras

Torre de Controlo do Tráfego Marítimo

住所： Passeio Marítimo de Algés Algés

電話： +351 21 361 10 00

Eメール: geral@portodelisboa.pt ウェブサイト：  
<http://www.portodelisboa.pt>

## Setúbal

Parque Natural da Arrábida - Pedra da Anixa

Um dia em cheio na margem sul do Tejo

## Sintra

Escola Portuguesa de Arte Equestre

住所： Palácio Nacional de Queluz

電話： +351 21 923 73 00 ファックス： +351 21 923 73 50

Eメール: info@parquesdesintra.pt ウェブサイト：  
<http://arteequestre.pt>;  
<http://www.parquesdesintra.pt/en/parks-and-monuments/portuguese-school-of-equestrian-art/>

Paisagem Cultural de Sintra

馬術ショー

Escola Portuguesa de Arte Equestre (ポルトガル乗馬アート・スクール

、EPAE) のレギュラーパフォーマンスが (ベレンのアジュダ通りにある

) エンリケ・カラド乗馬ホール (Picadeiro Henrique Calado) で行われ、

そのトレーニングセッションもまた一般に公開されています。

エンリケ・カラド乗馬ホールへの訪問では、ポルトガルの歴史を遡って

放棄して叔父にゆずり、自分の持ち物はすべて貧しい人々に分け与えてローマへ巡礼の旅に出ました。イタリアでは疫病患者の治療にその身を捧げましたが、自らも疫病にかかってしまいます。ピアチェンツァ (イタリア) に近い森へ引きこもったサン・ロケは、ここで天使と犬に助けられたと伝えられています。その犬は、サン・ロケの病気が治るまで食べ物を運び、忠実に従ったのでした。疫病によって醜くなったサン・ロケは故郷へ帰りましたが、誰も彼のことが分からず、イタリアのスパイとして投獄されてしまいます。その後有罪の判決を受け、牢屋の中で息を引き取りました。その胸のあざによってサン・ロケと分かったのは、亡くなった後のことです。この肖像のサン・ロケは、巡礼者の姿 (杖、つばの広い帽子、フラスコ、袋を携えた姿) をし、疫病に侵された脚を見せて、1頭の犬を連れていきます。その生涯は、サン・ロケ美術館 (Museu de São Roque) にある16世紀に製作された4枚のパネルに記されています。

旅をする機会が提供され、そこでは国王ジョアン5世が創設したLusitanos

da Coudelaria de Alter (アルター・リアル・スタッド・ファーム) で生産

されているリシターノ種の馬の美しさを持続させている時間を体験でき

ます。この品種は古典的な馬場馬術で18世紀以来使用されてきました。

この品種によって、バロック期に行われた古典的な馬場馬術のエキササ

イズや宮廷の競技を形作るエキササイズ (祝祭を記念して行われる16世

紀から19世紀の間のトーナメント) が行われてきました。この体験は、

騎手と馬が装着する衣装、鞍、馬具によってより深まります。またそれ

は、毎日のトレーニングに使われる通常の作業バージョンか、毎週の演

技やガラパフォーマンス用に着用されるガラバージョンかにはかわり

ません。なぜなら、それらは初期のポルトガル馬術アートで使用されて

いたものと同一だからです。

#### 毎日のトレーニングセッション

朝のセッションは一般に公開されていて、スクールのパフォーマンスに

向けて異なる世代の馬たちをトレーニングして準備するためにEPAEの騎

手が行う毎日の作業を見ることができます。これらのトレーニングセッ

ションでは、騎手は通常の作業用の服を着用します。これらのセッショ

ンは、学校関係の団体を含む、個人やビジターのグループに公開されて

います。

#### 毎週の演技

バレースタイルのパフォーマンスでは音楽がセットされ、EPAEの騎手と

馬によって古典的な馬場馬術のエキササイズと振り付けによる演技が行

われます。騎手はガラの衣装を着て伝統的なポルトガル式の鞍と馬具を

使用します。各演技は約45分で終了します。

#### ガラパフォーマンス

これらのパフォーマンスはおよそ90分で終了しますが、それには「地上

からのエア」などの妙技、バロック期の特徴を持つ馬場馬術のエキササ

イズ、宮廷競技（祝祭を記念して行われる16世紀から19世紀の間のトー

ナメント）などが含まれます。パフォーマンスには振り付けと雰囲気

豊かにするための照明やサウンド効果が伴われます。